

基本施策 3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ

1. 現状と課題

本町では町民や地域のつながり、助け合いが残っている一方で、若者の町外への流出により地域活動の中心が高齢者となっており、活動の担い手の確保、地域と移住者等の交流の促進など、新たな課題が生まれています。

2. 目指すべき将来像

少子高齢化、核家族化、若者・高齢者の単独世帯化が進み、人々の価値観やライフスタイルも多様化している中、町民それぞれの価値観などを認めた上で、ボランティア活動や町民の自主的なまちづくり活動、男女共同参画、国際交流活動の充実など、世代等の背景を超えたふれあいの機会が充実し、将来にわたり支え合い、助け合いが残っていくまちづくりを目指します。

3. 将来像の実現に向けて

- ・町民や各種団体によるまちづくり事業を支援し、既存団体の合併や世代交代、移住者の地域参画、男女共同参画等を促すための各種情報提供等に努めます。
- ・地域課題の解決や将来的な移住に向けた裾野を拡大するため、「関係人口」の確保に取り組みます。
- ・若者や女性、また近年認識されつつある多様な性も含め誰もが個々の能力に応じて活躍できる場が広がるよう、支援や情報発信に取り組めます。
- ・登下校や授業等の教育の場、生涯学習講座等で、子どもと高齢者など、世代間交流の機会の充実を図ります。
- ・外国籍町民もコミュニティに溶け込み、多様な文化が共生していくための、情報提供、相互理解の場の提供を進めます。

4. 主な予算事業

事業名	部署名	事業概要	R1決算 (千円)	R2予算 (千円)	推進 方針※	実施 計画	事業 評価書
1 自治振興費	総務課	区の活動を助成し、各地区の振興と地域行政の充実に寄与するよう努めます	25,929	26,018	B		P130
2 まちづくり推進事業費	地域振興課	地域のまちづくり協議会(7団体)の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営するとともに、移住定住者が積極的な参加・交流のできるまちづくりを進めます	5,905	6,233	B	P61	P167
3 地方創生推進事業費(空き家・まちづくり推進事業)	地域振興課	協働と連携のまちづくりの推進と定住・交流人口の増加を目指します	16,525	18,100	B	P62	P168
4 人権行政相談事務費	住民課	人権擁護委員及び行政相談委員による相談並びに啓発活動を行います	124	121	B		P227
5 公民館整備事業費	社会教育課	利用者の安全性、利便性等を高めるために社会教育施設の整備工事を実施します	41,410	2,461	B		P298
6							
7							
8							
9							
10							

※事業の推進方針は、前年度の事業評価書に基づいて記載しています。(A…拡充 B…継続 C…縮小 D…廃止)

5. 地域との協働に関する取組み状況

- 広報誌などで案内のあるボランティアやまちづくり行事などに参加する。(個人)
- 買い物や通院などに困ったご近所の方の手助けをする。(個人)
- 積極的に挨拶や会話をする。(個人)
- 移住者の意見を積極的に聞き、地域行事に参加しやすくなるように対応する。(地域)

6. 町民意識調査によるニーズ等

自由記述意見から実現の可能性が高い又は条件によっては実現可能な提案等に関する記述のみを抜粋【関連する主な予算事業の番号】

- ①移住者交流会をやりたいと考えている。【3】
- ②町づくり協議会の補助はいいと思う。男女共同参画で男女の意見をまとめようとする姿勢がまだ区にない。ただ、共同参画でイデオロギーに利用されること。名簿を男女混合にするとか、男女で徒競走するとか、間違った使い方を町でしてほしくない。あくまで男女の意見を言う、合わせるための言葉であってほしい。【1,4】
- ③男女共同だけでなく、ジェンダーや平等意識が持てるよう、町として進めてほしい。【1,4】
- ④まちづくりの活動は役員さんしか参加できない、一見さんお断りと感じている人も多いと思います。いかに参加してもらうか、知ってもらうだけが重要では。【2,3】

7. 管理指標(pt) 町民意識調査による満足度

現状値(R2)	R3		R4		R5		R6		目標値(R6)
84									95

8. 評価委員会の総合評価

評価	評価に係るコメント
R3	
R4	
R5	
R6	

第7次総合計画 第0期実施計画書

事業名	まちづくり推進事業費				予算科目	2款1項8目4事業
概要	地域のまちづくり協議会（7団体）の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営するとともに、移住定住者が積極的な参加・交流のできるまちづくりを進めます					
担当課	地域振興課	重点政策	1・②・③	基本施策	3-6	2-4
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度		
予定事業費	6,233千円	6,846千円	6,233千円	6,846千円		
一般財源	4,808千円	5,421千円	4,808千円	4,808千円		
事業内容	南知多町まちづくり協議会補助 地域のまちづくり協議会（7団体）の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営します。	南知多町まちづくり協議会 地域のまちづくり協議会（7団体）の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営します。	南知多町まちづくり協議会 地域のまちづくり協議会（7団体）の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営します。	南知多町まちづくり協議会 地域のまちづくり協議会（7団体）の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営します。	南知多町まちづくり協議会 同左	南知多町まちづくり協議会 同左
	空き家バンク事業 増え続ける空き家の有効活用を通じて、本町への移住及び定住促進による地域の活性化を図り、空き家の利活用を推進するための補助をおこないます。人口の流出を抑制し、地域でおこなうまちづくりを持続可能なものにするため、地域活動の新たな担い手となる移住者と地域住民との積極的な交流を図ります。 ・首都圏人材確保支援事業費補助金 1,000千円 ・空き家対策総合支援事業費補助金 900千円（拡充）	空き家バンク事業 増え続ける空き家の有効活用を通じて、本町への移住及び定住促進による地域の活性化を図り、空き家の利活用を推進するための補助をおこないます。人口の流出を抑制し、地域でおこなうまちづくりを持続可能なものにするため、地域活動の新たな担い手となる移住者と地域住民との積極的な交流を図ります。	空き家バンク事業 増え続ける空き家の有効活用を通じて、本町への移住及び定住促進による地域の活性化を図り、空き家の利活用を推進するための補助をおこないます。人口の流出を抑制し、地域でおこなうまちづくりを持続可能なものにするため、地域活動の新たな担い手となる移住者と地域住民との積極的な交流を図ります。	空き家バンク事業 増え続ける空き家の有効活用を通じて、本町への移住及び定住促進による地域の活性化を図り、空き家の利活用を推進するための補助をおこないます。人口の流出を抑制し、地域でおこなうまちづくりを持続可能なものにするため、地域活動の新たな担い手となる移住者と地域住民との積極的な交流を図ります。	空き家バンク事業 同左	空き家バンク事業 同左
特記事項						

第7次総合計画 第0期実施計画書

事業名	地方創生推進事業費（空き家・まちづくり推進事業）				予算科目	2款1項8目5事業
	概要	協働と連携のまちづくりの推進と定住・交流人口の増加を目指します				
担当課	地域振興課	重点政策	①・②・③	基本施策	3-3	3-6
年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和5年度	
予定事業費	18,100千円	16,800千円	16,800千円	16,800千円	16,800千円	16,800千円
一般財源	9,050千円	8,400千円	8,400千円	16,800千円	16,800千円	16,800千円
事業内容	<p>移住定住交流促進事業</p> <p>空き家の有効活用と移住・定住促進により地域の活性化を図るため、空き家活用セミナーの開催や不動産専門家の派遣により、活用されていない空き家を掘り起こし、空き家の流動化を進めます。移住定住及び関係人口創出のためのフェアに出展するなど移住の促進を図ります。</p> <p>まちづくり推進事業</p> <p>協働と連携のまちづくり推進を目的に、地域住民が自主的に取り組む活動や各地域のまちづくり協議会（7団体）が主体となって実施する活動に対して支援をおこないます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域振興等支援事業補助金 ・まちづくり協議会運営費補助金 ・まちづくり協議会事業費補助金 	<p>移住定住交流促進事業</p> <p>空き家の有効活用と移住・定住促進により地域の活性化を図るため、空き家活用セミナーの開催や不動産専門家の派遣により、活用されていない空き家を掘り起こし、空き家の流動化を進めます。移住定住及び関係人口創出のためのフェアに出展するなど移住の促進を図ります。</p> <p>まちづくり推進事業</p> <p>協働と連携のまちづくり推進を目的に、地域住民が自主的に取り組む活動や各地域のまちづくり協議会（7団体）が主体となって実施する活動に対して支援を実施します。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域振興等支援事業補助金 ・まちづくり協議会運営費補助金 ・まちづくり協議会事業費補助金 	<p>移住定住交流促進事業</p> <p>同左</p> <p>まちづくり推進事業</p> <p>同左</p>	<p>移住定住交流促進事業</p> <p>同左</p> <p>まちづくり推進事業</p> <p>同左</p>	<p>移住定住交流促進事業</p> <p>同左</p> <p>まちづくり推進事業</p> <p>同左</p>	<p>1-6</p> <p>令和5年度</p> <p>16,800千円</p> <p>16,800千円</p>
特記事項						

令和元年度 事業評価書

担当課 総務課
総務係 内線212・213

事業概要 区の活動を助成し、各地区の振興と地域行政の充実に寄与するよう努めます

予算科目	2 款 1 項 12 目 1 事業 自治振興費	0 千円	町債	0 千円	その他	26,036 千円
予算額	26,036 千円	0 千円	町債	0 千円	その他	26,036 千円
決算額	25,929 千円	0 千円	町債	0 千円	その他	25,929 千円

計画 (PLAN)

主な事業	自治活動推進事業	
事業内容	区の活動を助成し、各地区の振興と地域行政の充実に寄与するよう努めます。	
基本施策① ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策② ※①	4-3 町民の満足度向上	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	1 2 ③	

実施 (DO)

主な事業	自治活動推進事業	
予算額	26,036,000 円	
決算額	25,929,460 円	
財源 (一般財源)	25,929,460 円	
(その他)	0 円	
執行率	99.6%	
事業実績	区長代表者会の開催 6回	

評価 (CHECK)

事業指標	区長代表者会開催				
目標値	6回				
実績値	6回				
達成度	達成				
担当課評価 ※③	各会議等を計画どおり実施できた。				
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い			
費用対効果評価 (効索性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い			

改善 (ACTION)

課題	各地区との連携が必要である	
改善・対応策	各地区との連携を図るため、区長代表者会を引き続き定期的に開催する。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効索性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

事業概要
 地域のまちづくり協議会（7団体）の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営します

担当課 地域振興課
 地域振興係 内線323・324

予算科目	2 款	1 項	8 目	4 事業	まちづくり推進事業費									
予算額		6,060千円		財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	6,060千円
決算額		5,905千円		財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	905千円

計画 (PLAN)

主な事業	南知多町まちづくり協議会
事業内容	地域のまちづくり協議会（7団体）の情報共有と連携及び情報発信のため、南知多町まちづくり協議会を運営します。
基本施策① ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策② ※①	2-4 何度も訪れたくなる観光・交流
基本施策③ ※①	0 #N/A
重点政策 ※②	1 ② ③

実施 (DO)

主な事業	南知多町まちづくり協議会
予算額	6,060,000円
決算額	5,905,228円
財源（一般財源）	905,228円
（その他）	5,000,000円
執行率	97.4%
事業実績	町まちづくり協議会事業 町まちづくり協議会 会議 6回 環境サミット1回 先進地視察 1回 情報提供 14回 コミュニティ助成事業補助金 実施主体：篠島区・日間賀島西学区区会 購入備品：シュレッダー、発電機等

評価 (CHECK)

事業指標	南知多町まちづくり協議会の開催と情報提供							
日標値	10回/年	低い	1	2	3	4	5	高い
実績値	22回/年	低い	1	2	3	4	5	高い
達成度	達成	低い	1	2	3	4	5	高い
担当課評価 ※③	地域まちづくりの事業活動の内容を広く町民等に発信することができた。また、篠島区及び日間賀島西区内にコミュニティ活動に必要な備品の整備ができた。	低い	1	2	3	4	5	高い
基本施策有効評価 (妥当性) ※④		低い	1	2	3	4	5	高い
費用対効果評価 (効率性) ※④		低い	1	2	3	4	5	高い

改善 (ACTION)

課題	地域のまちづくり事業への更なる住民等の積極的な参加の機会創設とは対象的に、コロナ禍による今後のまちづくり協議会の事業のあり方や感染症防止対策の徹底について新たな課題が生じている。
改善・対応策	新型コロナウイルス感染症の感染防止と地域活動の両立を図るため、リスクへの対応が整わない場合については中止又は延期とするなどきめ細かい対応をおこなう。
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に…(効果性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 地域振興課
地域振興係 内線323・324

協働と連携のまちづくりの推進と定住・交流人口の増加を目指します

事業概要

事業概要	協働と連携のまちづくりの推進と定住・交流人口の増加を目指します				
予算科目	2 款	1 項	8 目	5 事業	地方創生推進事業費（空き家・まちづくり推進事業）
予算額	23,437千円	財源内訳	国庫支出金	9,035千円	県支出金
決算額	16,525千円	財源内訳	国庫支出金	7,071千円	県支出金
		町債	0千円	0千円	その他
		町債	0千円	0千円	その他
			0千円	0千円	0千円
			0千円	0千円	14,402千円
			0千円	0千円	9,454千円

計画 (PLAN)

主な事業	空き家バンク事業	まちづくり推進事業
事業内容	空き家を有効利用し、移住・定住促進による地域の活性化を図るため、空き家情報登録「空き家バンク」制度を実施します。空き家利活用セミナーや不動産専門家の派遣により、活用されにくい空き家を掘り起し、空き家の流動化を進めます。	協働と連携のまちづくり推進を目的に、地域住民が自主的に取り組む活動や各地域のまちづくり協議会（7団体）が主体となって実施する活動に対して支援を実施します。 ・地域振興等支援事業費補助金 ・まちづくり協議会運営費補助金
基本施策① ※①	3-3 資源を活かす土地利用	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	豊かな自然を活かしたひとづくり
基本施策③ ※①	2-4 何度も訪れたくなる観光・交流	何度も訪れたくなる観光・交流
重点政策 ※②	1 2 ③	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	空き家バンク事業	まちづくり推進事業
予算額		13,415,000円
決算額		8,682,500円
財源（一般財源）		5,529,750円
（その他）		3,152,750円
執行率		64.7%
事業実績	空き家登録数 18件 空き家利用者数 43人 契約成立物件数 9件 空き家バンク制度補助金 20件	地域振興等支援事業補助金 7件 まちづくり協議会運営費補助金 7件 まちづくり協議会事業費補助金 17件

評価 (CHECK)

事業指標	空き家バンク制度の契約成立件数	事業費補助金と支援事業補助金の採択件数
日標値	(成約件数) 15件/年	(事業費) 15件/年、(支援事業) 5件/年
実績値	(成約件数) 9件/年	(事業費) 17件/年、(支援事業) 7件/年
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	空き家の物件登録については、慢性的な不足が続いており、需要と供給のバランスが取れていない。	まちづくり協議会事業費補助金については、地域まちづくり会の創設工実による事業が展開された。また、地域振興等支援事業については新たに3事業が実施され魅力ある地域づくりの推進ができた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策
市街化調整区域内の物件については、現在ところ手付かずの状況となっており、市街化調整区域内の空き家問題の解決が進んでいない。	市街化調整区域内の物件及び預行のバンク制度では登録ができていない物件の流通を図ることを目的として、先進事例を把握し、問題解決に向けた調査・検討を令和2年度にしておこう。
地域振興等支援事業については、その申請書の作成に不慣れな対象者が多いことが分かった。また、新型コロナウイルス感染症のまん延防止対策のため、イベントの中止又は延期が続いており、今後のイベント等の開催の目途が立っていない。	申請書の作成については柔軟に対応をおこなない実施事業の増を目指す。また、新型コロナウイルス感染症のまん延による地域経済が疲弊している状況であることから関係人口の創出や地域おこし協力隊の活用などを推進する。
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (A…縮小 B…現状維持 C…拡大 D…廃止検討)
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…縮小 C…維持 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 住民課
戸籍住民係 内線112

事業概要 人権擁護委員及び行政相談委員による相談並びに啓発活動を行います

予算科目 2 款 1 項 15 目 4 事業 人権行政相談事務費

予算額	128千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	128千円
決算額	124千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	124千円

計画 (PLAN)

主な事業	人権行政相談事業
事業内容	町社会福祉協議会と合同により、毎月第2・第4火曜日に「心配ごと相談所」を開設し、住民からの各種相談に応じ、その内容によっては関係機関への紹介を行います。また、町産業まつりでは、会場内で人権啓発を行い、人権週間においては、篠島保育園及び篠島小学校で子ども人権教室を実施します。
基本施策① ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策② ※①	
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	1 2 ③

実施 (DO)

主な事業	人権行政相談事業
予算額	128,000円
決算額	123,917円
財源 (一般財源)	123,917円
(その他)	0円
執行率	96.8%
事業実績	心配ごと相談 12回/年 街頭啓発 2回/年 子ども人権教室 2回/年

評価 (CHECK)

事業指標	人権等に係る相談及び啓発活動を実施
日標値	18回/年
実績値	16回/年
達成度	未達成
担当課評価 ※③	新型コロナウイルスの影響により、心配ごと相談が3回中止となったが、月2回の心配ごと相談の実施で各種相談や幅広い周知を行い、啓発活動に努めた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 ③ 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	人権問題に関心のある人を増やす。
改善・対応策	広報等により周知を行う。
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低 (効率性) …現状維持 C…縮小 D…廃止検討
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…維持 C…縮小 D…廃止検討

令和元年度 事業評価書

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

利用者の安全性、利便性等を高めるために社会教育施設の整備工事を実施します

事業概要

予算科目	10 款	4 項	2 目	3 事業	公民館整備事業費	0千円	町債	38,100千円	その他	0千円	一般財源	7,742千円
予算額	45,842千円				財源内訳	国庫支出金						
決算額	41,410千円				財源内訳	国庫支出金	0千円					7,110千円

計画 (PLAN)

主な事業	公民館等整備事業
事業内容	利用者の安全性、利便性等を高めるために社会教育施設の整備工事を実施します。山海公民館調理室空調取替工事(新規) 豊丘むくろじ会館特別校舎等解体工事(新規) 豊丘むくろじ会館トイレ改修工事(新規)
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	公民館等整備事業
予算額	45,842,000円
決算額	41,410,080円
財源(一般財源)	7,110,080円
(その他)	34,300,000円
執行率	90.3%
事業実績	山海公民館調理室空調機取替事業 1,059千円 工事費 1,059千円 豊丘むくろじ会館トイレ改修事業 2,232千円 設計監理委託料 191千円 工事費 2,041千円 豊丘むくろじ会館特別校舎等解体事業 38,119千円 設計監理委託料 2,229千円 工事費 35,890千円

評価 (CHECK)

事業指標	事業実施率	低い	1	2	3	④	5	高い
日標値	100%							
実績値	100%							
達成度	達成							
担当課評価 ※③	施設の危険除去及び施設利用者の利便性向上のため、適切な施設の改修等を行うことができた。							
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	3	④	5	高い	
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	3	④	5	高い	

改善 (ACTION)

課題	所管する施設は、今後も経年劣化による危険箇所や要改修箇所の発生が予想されるため、今後も継続的かつ計画的な改修が必要である。
改善・対応策	効率的な改修を実施し、適切な教育環境を整えるため、管理する全施設の状況を把握し、施設ごとの管理計画を策定する。
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低
 ※④ 評価(妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率的) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討